

# 校長室通信

生駒市立生駒南中学校

H30. 11. 13 (火) NO8

校長 奥田 真代

## 充実の2学期！！後半戦に入っています！！

～そして今年度の折り返し地点でもあります～

- 2学期の行事で自分を輝かせることができましたか？
- 4月に立てた目標に近づくことができているですか？
- こつこつと積み重ねてきたことの成果が見え始めてきましたか？

さあ、後半戦に向けて仕切り直しです。3学期末には、成長の手ごたえを感じることができるよう頑張っていきましょう。さて、今年のノーベル生理学、医学賞を受賞された本庶佑京都大学教授は受賞後の記者会見でこんなことを言っています。「長く研究を続けてきてすぐに結果や成果が見えないことの方が多かったが、研究することを決して嫌だとかやめたいと思ったことがない。それよりもやり切りたい、見つけたいと言う感情の方がいつも勝っていた。いつも発見した時の喜びをイメージしていた」と答えていました。とても勇気付けられる言葉ですね！みなさんはどう受け止めますか？

☆みなさんは、困難（苦しいこと、面倒なこと、難しいこと等）に直面した時どう行動しますか？



- 1 壁（困難）に背を向けて後戻りする。
- 2 壁（困難）を突き破って進む
- 3 壁（困難）を何らかの方法で超えて進む



困難 → 乗り越える → 困難 → 乗り越える → 困難 → 乗り越える ➡ 成長・進化

困難 → 逃避 → 同じ困難 → 逃避 → 同じ困難 → 逃避 ➡ 停滞

☆困難を乗り越えるために何が必要でしょうか、壁を壊す力・うまく乗り越える力とは？

- 自分で考える力(思考力) ○失敗を恐れず自分自身を励ます力(勇気・自信)
- 我慢する力(忍耐力) ○最後までやり抜く力(持久力)



## こころの筋肉

☆どうすれば心の筋肉をつけることができるのでしょうか？

- ・意志（逃げない・あきらめない）・行動（挑戦・チャレンジ）
- ・継続（日々の積み重ね）

アスリート達は、肉体に負荷をかけて厳しいトレーニングをします。それは、肉体（筋肉）の強化、同時にそれは精神力の強化に結びつくことを知っているためです。自信をつけるもっともよい方法はどんなに小さなことでもいいから成功体験を積み上げていくこと。

～子どもたちに自力で困難に挑戦する機会を与える～

困難から子どもたちを守ることは、短時間であれば子どもたちの人生をより快適にできても、結果的には自信や失敗から回復する力、人生の意義を知ること、そして対人関係に関する大切なスキルを身に付ける機会を、子どもたちから奪っているかもしれない。

「ハーバードの人生を変える授業」より抜粋

### ■ 2年生が職場体験に出かけます ■

11月14, 15, 16日の3日間は2年生の職場体験の日です。こども園や保育所、市の公共施設、飲食店など20箇所の事業所の協力を得て実施することができます。先日はマナー講習会にて、サービスを提供する側のマナーや所作などについて学びました。あいさつや返事、言葉使い、普段何気なく行っている行動が相手に対して失礼に当たることなど、仕事の現場の厳しさについて少し学べたのではないのでしょうか。社交性や人と協力することなどを体験し、自分の中での変化や学びを深める機会としてほしいと思います。2022年4月から成年年齢が18歳に引き下げられます。その年に18歳になる2年生に少しでも社会の風を感じ取ってきてほしいと思っています。

★「南中花いっぱい運動」(11月19日16時～南中学校生徒昇降口)

「地域クリーンアップ活動」(11月22日15時～各地域集合場所)

への協力をお願いいたします★

南中ボランティア活動にたくさんのご協力を頂きありがとうございます。心より感謝いたします。そこで、これまでのご協力に何かお返しすることはできないものかと考え、地域クリーンアップ活動を考えました。生徒たちが居住地に戻り、地域や保護者も方々と共に清掃活動を行いたいと考えています。生徒が地域の方や保護者の皆様と一緒に活動させていただくことを通して、地域を知り、地域を大切に思う気持ちを持ってもらえたらと期待しているところです。お世話をおかけしますがご協力お願いいたします。